

JIS

記号・略号

大辞典

JIS

記号・略号

大辞典

JIS 記号・略号大辞典

定価 8500円
発行 1985年10月21日 第1版第1刷発行
1986年2月3日 第1版第2刷発行

編者 (財)日本規格協会
発行者 森 五郎
発行所 (財)日本規格協会
〒107 東京都港区赤坂 4-1-24
電話 03(583)8001 振替東京 6-195146

印刷・製本 三美印刷(株)
電算処理 三美印刷(株)
装丁 エディトリアルデザイン研究所

©Japanese Standards Association
ISBN4-542-20122-8 C3550 ¥8500E

ま え が き

日本工業規格 (Japanese Industrial Standards : JIS) は、工業標準化法 (昭和 24 年法律第 185 号) に基づき、日本工業標準調査会 (Japanese Industrial Standards Committee : JISC) において調査・審議のうえ、主務大臣によって制定される我が国の鉦工業に関する国家規格で、鉦工業品について広い分野にわたり制定され、生産・取引等に国内外で広く活用されております。

今日の標準化の主要なテーマに、用語・記号を使用した相互理解があげられ、標準化の柱として、その進歩・発展に寄与しております。このうち、JIS における記号は、材料・部品・製品などの形式、サイズ、等級から、各種試験方法・評価方法にいたるまで、あらゆる分野に規定され、生産、流通、品質の向上などに役立っています。

当協会では、JIS の用語規格並びに各分野の基本的かつ共通的な個別規格で制定されている用語を含め、約 46000 語を収録した JIS 工業用語大辞典を発行し、各方面からご好評をいただきましたが、この間、JIS に関する記号・略号についても、それを集大成した辞典があればというご要望が数多く寄せられました。

このご要望にお応えし、JIS 工業用語大辞典の姉妹編として“JIS 記号・略号大辞典”を企画し、このたび出版することになりました。本辞典は、“JIS に規定されたすべての記号・略号を JIS に忠実に収録し、分野別にアルファベット順で配列する”を基本方針として編集しました。この結果、約 11000 の記号・略号を収録しております。また、本辞典に収録したすべての記号・略号に対応する用語を五十音順に配列した“用語総索引”の収録などによって、その充実を図りました。

本辞典は、通商産業省工業技術院標準部、関係各学会・協会など、多くの方々のご支援、ご協力により出版することができました。ここに謝意を表するとともに、本辞典が多くの方々にご愛用いただき、今後とも標準化の普及・推進に少しでもお役に立てれば幸いです。

1985 年 10 月

財団法人 日本規格協会

ご利用の手引

本辞典は、“JIS に規定されたすべての記号・略号を、JIS に忠実に収録し、分野別にアルファベット順で配列する”ことを基本方針として編集しました。

本辞典に収録した記号・略号を、正しく理解していただき、有効かつ適確に活用していただくために、以下に本辞典のいくつかの利用方法を紹介します。

なお、実際の実務・商取引等において、特に厳密を期される場合には、それぞれの原規格をご参照くださいますようお願い申し上げます。また、本辞典の収録内容は、1985 年 3 月 31 日までに発行された規格に基づきました。

本辞典に関するお問合せ等は、下記へご連絡ください。
(財)日本規格協会 業務部出版課

〒107 東京都港区赤坂 4-1-24

電話 03(583)8001 代表

●分野の分かっている記号・略号の意味をお知りになりたいとき

本辞典は、上記の編集方針に基づき、すべての記号・略号を分野別にアルファベット順で配列しています。そこで、お知りになりたい記号は当該分野ごとに検索することができます。なお、各ページ上部の細線上に記した 3 文字のアルファベットによって、そのページに収録された記号・略号の範囲を知ることができます。記号・略号については、原則として、対応英語、当該 JIS 番号及び意味などの内容を知ることができます。

●どの分野か分からない記号・略号の意味をお知りになりたいとき

巻末の“記号総索引”をご利用ください。この索引は、

本辞典に収録したすべての記号・略号を分野を問わずアルファベット順に配列しておりますので、これにより、本文ページ、当該 JIS 番号が一目で分かります。

●用語からその記号・略号をお知りになりたいとき

巻末の“用語総索引”をご利用ください。この索引は、本辞典に収録されたすべての記号・略号についての対応する用語を五十音順（ただし、濁音・半濁音は清音とみなした）に配列しております。これにより、当該記号、及び本文ページが一目で分かります。なお、各用語については、キーワードを随所に設定しておりますので、よりスピーディーに検索することができます。

●国内外の規格、それに関連する規則・機関名・団体名の略号をお知りになりたいとき

“略号表”をご利用ください。これにより、略号の完全綴り又は日本語名称などを知ることができます。

●記号・略号の JIS 名称をお知りになりたいとき

本辞典では、記号・略号見出しの右側 [] 内に当該 JIS 番号が付されております。さらに、巻末の“収録 JIS 一覧”をご参照いただければ、JIS 名称を知ることができます。

●旧鉄鋼記号から現在使用されている鉄鋼記号をお知りになりたいとき

本辞典では、鉄鋼分野 (G) に旧鉄鋼記号と対応ないし類似する現在使用されている鉄鋼記号を旧鉄鋼記号の意味中にカッコ付きで表示しております。

凡 例

構 成

1. JIS に規定されたすべての記号・略号を、JIS による分野別にアルファベット順で配列しています。
2. 各記号は、原則として以下のように構成されています。
①記号・略号②対応英語③当該 JIS 番号④意味
3. 本辞典に収録した記号・略号は、以下の原則に基づいて採用しました。
① JIS に規定された記号で、種類・等級・品質など固有の性格をもったもの。
② JIS で表示の対象となっているもの。
③ 記号において、任意の数字等が付記されている場合は、これを省略しました(例えば、SUS 304 LN は、SUS-LN として採用)。なお、任意の数字等は、記号の意味中で説明しました。
④ 単に区分を示すものとして扱われた記号は対象外としました。
4. JIS における表示方法等に係る項目で、特に注目されるものを以下のとおり、関係各分野の最後に収録しました。
①鉄鋼記号の表し方
②鉄鋼記号の分類別一覧
③機械構造用鋼記号体系
④非鉄金属記号の表し方
⑤非鉄金属記号の分類別一覧
⑥金属表面処理記号一覧
⑦プラスチック材料略号一覧
⑧溶接材料記号の表し方
5. 国際規格、各国の規格及びそれと関連する規則などに含まれる略号並びに機関名の略号等、通常使用されている内外の略号約 2300 件を“略号表”として本文とは別に収録しました。
6. 付録として、加工方法記号(JIS B 0122)、ねじの表し方(JIS B 0123)、数学記号(JIS Z 8201)、品質管理記号(JIS Z 8101)及び量記号・単位記号・化学記号(JIS Z 8202)を収録しました。また、ギリシャ文字、原子量表(1983)、基礎物理定数及び図記号関係 JIS 一覧を収録しました。
7. 本辞典に収録されたすべての記号・略号をアル

ファベット順に配列した“記号・略号総索引”を収録しました。この索引は、記号に任意の数字やアルファベットが付記された場合まで収録の対象としているので、より実的な検索が可能となっています。

8. 本辞典に収録されたすべての記号・略号に対応する用語を五十音順に配列した“用語総索引”を収録しました。この索引によって、用語から記号・略号を検索できます。なお、キーワードを随所に設定しておりますので、よりスピーディーな検索が可能になっています。
9. 本辞典に収録された記号・略号を規定した JIS の番号及び名称を“収録 JIS 一覧”として収録しました。

記 号

1. 本辞典で用いた記号及びその意味は、次のとおりです。
[] 当該記号・略号を規定した JIS 番号を示し、その名称は、収録 JIS 一覧によって示しました。
→ 参照すべき記号・略号を示します。

配 列

1. 本辞典に収録した各記号・略号は、以下に示した JIS の各分野別に、アルファベット順で配列しました。

A 土木・建築	B 機械
C 電気	D 自動車
E 鉄道	F 船舶
G 鉄鋼	H 非鉄金属
K 化学	L 繊維
M 鋳山	P パルプ及び紙
R 窯業	S 日用品
T 医療安全用具	W 航空
Z 一般及びその他	

なお、各分野名称の頭に付されたアルファベットは、JIS における分野を示し、本辞典は、このアルファベットの分野順に収録しております。

目 次

まえがき		略号表	383
ご利用の手引		付 録	
凡 例		1. 加工方法記号	441
本 文		2. ねじの表し方	452
A 土木・建築	1	3. 数学記号	454
B 機 械	19	4. 品質管理記号	458
C 電 気	66	5. 量記号・単位記号・化学記号	460
D 自 動 車	177	6. 原子量表	464
E 鉄 道	190	7. 基礎物理定数	467
F 船 舶	221	8. ギリシャ文字	468
G 鉄 鋼	254	9. 図記号関係 JIS 一覧	469
鉄鋼記号の表し方		収録 JIS 一覧	471
鉄鋼記号の分類別一覧		記号・略号総索引	487
機械構造用鋼記号体系		用語総索引	539
H 非鉄金属	286		
非鉄金属記号の表し方			
非鉄金属記号の分類別一覧			
金属表面処理記号一覧			
K 化 学	307		
プラスチック材料略号一覧			
L 織 維	320		
M 鋳 山	323		
P パルプ及び紙	331		
R 窯 業	333		
S 日 用 品	339		
T 医療安全用具	343		
W 航 空	350		
Z 一般及びその他	360		
溶接材料記号の表し方			

土木・建築

A [A 0151]
建具の主な構造材の種類のうち、アルミニウムを表す。

A [A 1304]
建築物の壁、柱、はり、床、屋根などの建築構造部分の耐火試験方法に規定された試験体の試験面の標準の大きさ(壁：高さ 240 cm、幅 180 cm 以上、床：長さ 240 cm、幅 180 cm 以上、屋根：長さ 240 cm、幅 180 cm 以上、柱：高さ 240 cm 以上、はり：長さ 240 cm 以上)を表す。この大きさの試験体を、“A 試験体”と呼ぶ。

A [A 1611]
建築物の床及び壁の下地を構成するために木れんがを取付ける場合に使用する木れんがが接着剤の接着強さ及び接着工法による接着強さの衝撃試験において、木れんがにはく離を生じた場合の破断の位置を表す記号の一つで、破断が接着剤に生じたことを表す。

A [A 1613]
壁用ボード類と下地材との接着に用いられる現場施工用接着剤の接着強さ及びその接着工法による接着強さの引張試験において、試験体に生じる破断の位置を表す記号の一つで、破断が接着剤に生じたことを表す。

A [A 4702]
出入りを目的とし、主として建築の外壁に使用する 1 種開口部構成材のドアの種類を表す記号のうち、枠材料がアルミニウム合金製によるもの(アルミニウム合金製ドア)を表す。ドアの種類は、この記号の他、開閉方法を表す記号(R：スイング、H：スライディング)、扉及び戸の構造を表す記号(P：かまち扉及び戸、F₁：片面フラッシュ扉及び戸、F₂：両面フラッシュ扉及び戸)、性能を表す記号(n：普通ドア、s：防音ドア、h：断熱ドア)及び耐風圧性、気密性、水密性、遮音性、断熱性の各性能の等級を示す数値を付記[例えば、A-H-P-1718-s(80, 8, 25, 25)-B]して表示する。

A [A 4706]
建築の外壁に使用する 1 種開口部構成材のサッシの種類を表す記号のうち、材料がアルミニウム合金によるもの(アルミニウム合金製サッシ)を表す。サッシの種類は、この記号の他、構造を表す記号(I：一重サッシ、II：二重サッシ)、開閉方法を表す記号(H：スライディング、R：スイング)、性能を表す記号(n：普通サッシ、s：防音サッシ、h：断熱サッシ)及び耐風圧性、気密性、水密性、遮音性、断熱性の各性能の等級を示す数値を付記[例えば、A-II-H-1718-sh(280, 2, 50, 30, 0.33)-B]して表示する。

A [A 4712]
木造の玄関に使用する玄関パネルの種類を表す記号のうち、材料がアルミニウム合金製によるもの(住宅用アルミニウム合金製玄関パネル)を表す。サッシの種類は、この記号の他に、構造を表す記号(T：欄間付き、F：そで付き、TF：欄間そで付き)、開閉方法を表す記号(H：スライディング、R：スイング)、扉及び戸の構造を表す

記号(P：かまち扉又は戸、F₁：片面フラッシュ扉又は戸、F₂：両面フラッシュ扉又は戸)、寸法(幅と高さのモジュール呼び寸法)及び耐風圧性、気密性、水密性の各性能の等級を表す数値を付記[A-TF-H-P-1723-(120, 2, 50)-B]して表示する。

A [A 6601]
住宅に使用する金属製のバルコニー構成材及び手すり構成材の材料による区分記号の一つで、アルミニウム合金製を表す。

A [A 6604]
主として住宅に使用する金属製簡易車庫用構成材の材料による区分記号の一つで、アルミニウム合金製であることを表す。

A [A 6921]
建築物の壁、天井などに仕上げとして張り付ける壁紙の試験項目のうち、退色試験を表す。

A [A 8604]
土木建築その他の工事に使用する仮設・可搬式の工事用水中ポンプの吐出し方式のうち、揚液が電動機部を通らず直接ケーシング部から吐き出される外装形を表す。

AB [A 1613]
壁用ボード類と下地材との接着に用いられる現場施工用接着剤の接着強さ及びその接着工法による接着強さの引張試験において、試験体に生じる破断の位置を表す記号の一つで、破断が接着剤と仕上試料の界面に生じたことを表す。

AC [A 5758]
建築構成材の目地部分及びサッシ周りの充てん並びにガラスのはめ込みなどに使用する建築用シーリング材のうち、アクリル樹脂を主成分としたシーリング材を表す。硬化機構を表す記号(1：湿気硬化 1 成分形、E：エマルジョン及びラテックスタイプ乾燥硬化 1 成分形、Y：溶剤タイプ乾燥硬化 1 成分形、2：反応硬化 2 成分形)、耐久性を表す記号(9030：圧縮加熱温度 90°C、目地幅の拡大・縮小±30%，8020：同じく、80°C、±20%，7020：同じく、70°C、±20%，7010：同じく、70°C、±10%，7005：同じく、70°C、±5%)、施工時期を表す記号(A：通年用、S：夏用、W：冬用)及び流動性を表す記号(N：ノンサグタイプ、L：セルフレベルリングタイプ)を付記(例えば、AC-2-9030-A-N)して表示する。

ALC [A 5416]
主として建築物に用いるオートクレーブ養生した軽量気ほうコンクリートを表す。

AW [A 1611]
建築物の床及び壁の下地を構成するために木れんがを取付ける場合に使用する木れんがが接着剤の接着強さ及び接着工法による接着強さの衝撃試験において、木れんがにはく離を生じた場合の破断の位置を表す記号の一つで、破断が接着剤と木れんがの界面に生じたことを表す。

B [A 0012]

住宅に使用されるサニタリーユニットの種類のうち、浴室ユニットを表す。

B [A 0061]

浴槽〔ほうろう浴槽 (JIS A 5532), ガラス繊維強化ポリエステル浴槽 (JIS A 5704), 熱可塑性プラスチック浴槽 (JIS A 5709), ステンレス鋼板浴槽 (JIS A 5710)〕の設置方法を表す記号のうち、埋め込み形 (浴室内の壁面又は床面に埋め込まれるもので、浴室内で位置が指定されるもの) を表す。長さ (mm) を表す数字を付記 (例えば, S 800) して表示する。

B [A 1304]

建築物の壁, 柱, はり, 床, 屋根などの建築構造部分の耐火試験方法に規定された試験体の試験面の標準の大きさ (壁: 高さ 180 cm, 幅 90 cm, 床: 長さ 180 cm, 幅 90 cm, 屋根: 長さ 180 cm, 幅 90 cm, 柱: 高さ 150 cm, はり: 長さ 150 cm) を表す。

B [A 1613]

壁用ボード類と下地材との接着に用いられる現場施工用接着剤の接着強さ及びその接着工法による接着強さの引張試験において、試験体に生じる破断の位置を表す記号の一つで、破断が仕上試料に生じたことを表す。

B [A 3304]

鉄骨軸組構造の組立仮設建築物の構造設計標準に定める構成部品のうちの筋かいを表す。

B [A 4301]

建築物及び工作物に設置するエレベーターのうち、ロープ式複台用エレベーターを表す。積載荷重及びドア方式記号 (2 S: 2 枚片引き戸) を付記 (例えば, B-750-2 S) して表示する。

B [A 4415]

住宅に使用される収納間仕切ユニット用の収納家具のうち、書籍用収納家具を表す。

B [A 5353]

遠心力鉄筋コンクリート管に用いる遠心力又はこれと同等以上の締め固め効果が得られるような方法で製造する鉄筋コンクリート短管を表し、1 種 (B 1) 及び 2 種 (B 2) がある。

B [A 6921]

建築物の壁, 天井などに仕上げとして張り付ける壁紙の試験項目のうち、摩擦試験の乾摩擦又は湿摩擦を表し、それぞれ縦 (B₁), 横 (B₂) がある。

B [A 8604]

土木建築その他の工事に使用する仮説・仮搬式の工事中水ポンプの吐出し方式のうち、電動機全部が外ケーシングなどで囲まれて揚液がそこを通過して、ポンプ上部から吹き出される内装形を表す。

BA [A 5308]

レデーミクストコンクリートのセメントの種類による区分記号の一つで、高炉セメント A 種を表す。

BA [A 8610]

コンクリート棒形振動機の種類のうち、原動機がエアモータで連結方式が直結形のものを表す。

BAF [A 8610]

コンクリート棒形振動機の種類のうち、原動機がエアモータで連結方式がフレキシブル形のものを表す。

BB [A 5308]

レデーミクストコンクリートのセメントの種類による区分記号の一つで、高炉セメント B 種を表す。

BC [A 5308]

レデーミクストコンクリートのセメントの種類による区分記号の一つで、高炉セメント C 種を表す。

BD [A 5316]

→ BS (A 5316)。

BEF [A 8610]

コンクリート棒形振動機の種類のうち、原動機が内燃機関で連結方式がフレキシブル形のものを表す。

BF [A 4004]

熱源部をもたない暖房用自然対流ふく射放熱器で、温水温度 100°C, 3 kgf/cm² 以下の温水又は蒸気圧 2 kgf/cm² 以下の蒸気を使用する床置き形ベースボードヒータを表す。温水用一段式 (BF-W 1 H), 温水用二段式 (BF-W 2 H), 蒸気用一段式 (BF-S 1 H), 蒸気用二段式 (BF-S 2 H) がある。

BF [A 5320]

鉄筋コンクリートベンチフリュームを表す。継手の方式が突合せ方式のもの (BF I 形) 及びソケット方式のもの (BF II 形) がある。

BM [A 8610]

コンクリート棒形振動機の種類のうち、原動機が電動機で連結方式が直結形のものを表す。

BMF [A 8610]

コンクリート棒形振動機の種類のうち、原動機が電動機のものを表す。

BS [A 5316]

けた橋形式の道路橋に用いるプレテンション方式によるけた橋用プレストレストコンクリート橋げたのうち、PC 鋼材を直線に配置したものを表す。呼び名は例えば、BS 110-60 のように最初の 3 桁の数字のうち、最初の 1 桁は橋の等級、次の 2 桁は橋の標準スパンの長さ (m) を表し、末尾の 2 桁の数字は、けた高 (cm) を表している。なお、同様に PC 鋼材を折り曲げて配置したもの (BD) がある。

BTLC [A 0012]

住宅に使用されるサニタリーユニットの種類のうち、複合サニタリーユニット (入浴, 用便, 洗面の機能を 1 室に複合した室形ユニット) を表す。

BU [A 5758]

建築構成材の目地部分及びサッシ周りの充てん並びにガラスのはめ込みなどに使用する建築用シーリング材のうち、ブチルゴムを主成分としたシーリング材を表す。硬化機構を表す記号 (1: 湿気硬化 1 成分形, E: エマルジョン及びラテックスタイプ乾燥硬化 1 成分形, Y: 溶剤タイプ乾燥硬化 1 成分形, 2: 反応硬化 2 成分形), 耐久性を表す記号 (9030: 圧縮加熱温度 90°C, 目地幅の拡大・縮小 ±30 %, 8020: 同じく, 80°C, ±20 %, 7020: 同じく, 70°C, ±20 %, 7010: 同じく, 70°C, ±10 %, 7005: 同じく, 70°C, ±5 %), 施工時期を表す記号 (A: 通年用, S: 夏用, W: 冬用) 及び流動性を表す記号 (N: ノンサグタイプ, L: セルフレベリングタイプ) を付記 (例えば, BU-2-9030-A-N) して表示する。

- BW** [A 4004]
熱源部をもたない暖房用自然対流ふく射放熱器で温水温度 100°C、3 kgf/cm² 以下の温水又は蒸気圧 2 kgf/cm² 以下の蒸気を使用する壁掛け形ベースボードヒータを表す。温水用一段式 (BW-W 1 H)、温水用二段式 (BW-W 2 H) 及び蒸気用一段式 (BW-S 1 H)、蒸気用二段式 (BW-S 2 H) がある。
- C** [A 1304]
建築物の壁、柱、はり、床、屋根などの建築構造部分の耐火試験方法に規定された試験体の試験面の標準の大きさ (壁：高さ 90 cm、幅 90 cm) を表す。この大きさの試験体を、“C 試験体”と呼ぶ。
- C** [A 3304]
鉄骨軸組構造の組立仮設建築物の構造設計標準に定める構成部品の中の柱を表す。
- C** [A 4412]
定格暖房能力 20000 kcal/h 以下の住宅に使用される冷暖房ユニットの設置場所による区分の種類のうち、天井つり形を表す。
- C** [A 4415]
住宅に使用される収納間仕切ユニット用の収納家具のうち、衣類用、食器用、書籍用のいずれかをそれぞれ組み合わせた複合用収納家具を表す。
- C** [A 5001]
道路用碎石のうちのクラッシュランを表す。粒度範囲 (mm) を示す数値を付記 (例えば、C-40) して表示する。
- C** [A 5304]
歩道用コンクリートカラー平板を表す。平板の寸法 (縦、横) を示す数値を付記 (例えば、C 300) して表示する。
- C** [A 5306]
路面排水用側溝として用いられるコンクリート製 L 形を表す。スパンの長さ (mm) により、C 250 A、C 250 B がある。記号中の数値は L 形の寸法 (mm) の一部を示す。
- C** [A 5451]
ロックウールを主原料とし、抄造成形した表面を研削し、更に下地調整したロックウールシーリング板を表す。
- C** [A 5543]
金属ばねと緩衝油との組合せ作用によって自動的にドアを閉じるフロアヒンジの種類を表す記号のうち、取付け方法が中心つり込み (片自由) を表す。フロアヒンジの呼び、ストップ装置のある場合 S を付記して表示する。
- C** [A 5707]
塩化ビニル樹脂を主原料として成形した建築用のビニル床シートの構成による区分記号のうち、織布を積層したものを表す。
- C** [A 6604]
主として住宅に使用する金属製簡易車庫用構成材のタイプによる区分記号のうち、片側支持式であることを表す。
- C** [A 6909]
主として建築物の内外壁を吹付け、ローラ塗り、こて塗りなどによって凹凸模様に仕上げる仕上塗材の結合材としてセメント又はこれにセメント混和用ポリマーディスペーションを混合したもの (複層仕上塗材の場合は除く) を使用したセメント系仕上塗材を表す。
- C** [A 6921]
建築物の壁、天井などに仕上げとして張り付ける壁紙の試験項目のうち、いんぺい性試験を表す。
- C** [A 8604]
土木建築その他の工事に使用する仮説・仮搬式の工事用水中ポンプの吐出し方式のうち、電動機の一部が外ケーシングなどで囲まれて、揚液がそこを通る半内装形を表す。
- CA** [A 5545]
アルミニウム合金製サッシ用金物の種類のうち、クレセント (錠なし) を表す。
- CB** [A 5545]
アルミニウム合金製サッシ用金物の種類のうち、クレセント (錠付) を表す。クレセントに錠が一体化されたもので、施錠後かぎがクレセントから離れるものをいう。
- CBR** [A 1211]
路床土支持力比。ある貫入量における試験荷重強さの、その貫入量における標準荷重強さに対する比をいい、これを百分率で表したもので、通常、貫入量 2.5 mm における値。
- CC** [A 6517]
建築物の鋼製天井下地材の部材のうち、野縁受けを表す。寸法により区分され、その数値を付記 (例えば、CC-19) して表示する。
- CD** [A 5543]
金属ばねと緩衝油との組合せ作用によって自動的にドアを閉じるフロアヒンジの種類を表す記号のうち、取付け方法が中心つり込み (両自由) を表す。フロアヒンジの呼び、ストップ装置のある場合 S を付記して表示する。
- CE** [A 6910]
主として建築物の外壁を吹付け、ローラ塗り、こて塗りなどによって凹凸模様に仕上げる仕上塗材の結合材として、セメントにセメント混和用ポリマーディスペーションを混合したものを使用したポリマーセメント系仕上塗材を表す。
- CF-S** [A 4005]
蒸気用床置き形コンベクタを表す。
- CF-W** [A 4005]
温水用床置き形コンベクタを表す。
- C・I** [A 5757]
建築構成材の目地部分、サッシ周りの充てん及びガラスのはめ込みなどに使用する建築用シーリング材の用途別性能を表す記号のうち、内部用コーキング材を表す。耐久性を表す記号 (1:1 級, 2:2 級)、施工時期を表す記号 (A:一般用, S:夏用, W:冬用) 及び流動性を表す記号 (N:ノンサグタイプ, L:セルフレベルングタイプ) を付記 (例えば、C・I-1-A-N) して表示する。
- C・O** [A 5757]
建築構成材の目地部分、サッシ周りの充てん及びガラスのはめ込みなどに使用する建築用シーリング材の用途別性能を表す記号のうち、外部用コーキング材を表す。耐久性を表す記号 (1:1 級, 2:2 級)、施工時期を表す記号 (A:一般用, S:夏用, W:冬用) 及び流動性を表す記号 (N:ノンサグタイプ, L:セルフレベルングタイプ) を付記 (例えば、C・O-1-W-L) して表示する。
- CS** [A 5015]

道路の路盤に使用するスラグのうちクラッシュランスラグを表す。粒の大きさの範囲(mm)を示す数値を付記(例えば, CS-40)して表示する。

CS [A 6517]

建築物の鋼製天井地下地材の部材のうち, シングル野縁を表す。寸法により区分され, その数値を付記(例えば, CS-19)して表示する。

CW [A 6517]

建築物の鋼製天井地下地材の部材のうち, ダブル野縁を表す。寸法により区分され, その数値を付記(例えば, CW-19)して表示する。

CW-S [A 4005]

蒸気用壁掛け形コンベクタを表す。

CW-W [A 4005]

温水用壁掛け形コンベクタを表す。

D [A 3304]

鉄骨軸組構造の組立仮設建築物の構造設計標準に定める構成部品のうちの土台を表す。

D [A 4003]

主として暖房用に使用し, 燈油, 軽油又は重油を燃料とする定格暖房能力 16000~500000 kcal/h のダクト接続送風機組込形床置き油だき温風暖房機を表す。

D [A 5542]

建築用ターンバックルボルトの種類のうち, ボルト頭部の形状が両ねじボルトのものを表す。

D [A 6501]

住宅に用いるコンクリート壁パネルのモジュール呼び寸法において, パネル割りを柱又は壁の内のりを基準に行う場合(内のり制)を表す。必要により, モジュール呼び寸法の組合せ呼称の前に付けて表示(例えば, D 0904)する。

D [A 6604]

主として住宅に使用する金属製簡易車庫用構成材のタイプによる区分記号のうち, 両側支持式であることを表す。

D [A 6921]

建築物の壁, 天井などに仕上げとして張り付ける壁紙の試験項目のうち, 施工性試験を表し, 縦(D₁)及び横(D₂)がある。

DLV deflection-limiting volume [A 8910]

土工機械転倒時保護構造の性能及び試験方法に用いるたわみ限界領域で, 規定された運転員の占める空間のこと。

DT [A 5412]

主として建築物に用いるプレテンションングによるプレストレストコンクリートダブル T スラブを表す。横断面寸法(cm)を示す数値を付記(例えば, DT 50)して表示する。

E [A 0151]

建具の構成種類のうち, 縁用板戸を表す。

E [A 4301]

建築物及び工作物に設置するエレベーターのうち, ロープ式非常用エレベーターを表す。定員及びドア方式記号(CO: 2 枚両引き戸)を付記(例えば, E-13-CO)して表示する。

E [A 4412]

定格暖房能力 20000 kcal/h 以下の住宅に使用される冷

暖房ユニットの外周の仕上げによる区分の種類のうち, 露出形を表す。

E [A 5542]

建築用ターンバックルボルトの種類のうち, ボルト頭部の形状がアイボルトのものを表す。

E [A 5547]

建築物の壁面又は天井面等にフォームポリスチレンボード又は硬質ウレタンフォームボードを現場施工に使用する場合の接着剤(プラスチックフォームボード用接着剤)の種類のうち, 主成分が, エポキシ樹脂系(エポキシ樹脂を主成分とした主剤とポリアミンなどを主成分とした硬化剤との 2 液混合形のもの)を表す。

E [A 6909]

主として建築物の内外壁を吹付け, ローラ塗り, こて塗りなどによって凹凸模様仕上げる仕上塗材の結合材として合成樹脂エマルジョンを使用した合成樹脂エマルジョン系仕上塗材を表す。

E [A 6921]

建築物の壁, 天井などに仕上げとして張り付ける壁紙の試験項目のうち, 湿潤強度試験を表し, 縦(E₁)及び横(E₂)がある。

ESG [A 5429]

スラグ, セッコウなどを結合材とし, 石綿, ガラス繊維などを補強材として抄造成形したスラグ・セッコウ系セメント板のうち, 使用場所が主として建物の外装に用い, 化粧加工を施さないものを表す。なお, かさ比重による区分を表す数字(0.8: かさ比重が 0.6 以上 0.9 未満のもの, 1.0: 同じく 0.9 以上 1.2 未満のもの, 1.4: 同じく 1.2 以上のもの)を付記(例えば, 0.8 ESG)して表示する。

ESGD [A 5429]

スラグ, セッコウなどを結合材とし, 石綿, ガラス繊維などを補強材として抄造成形したスラグ・セッコウ系セメント板のうち, 使用場所が主として建物の外装に用い, 化粧加工を施したものを表す。なお, かさ比重による区分を表す数字(0.8: かさ比重が 0.6 以上 0.9 未満のもの, 1.0: 同じく 0.9 以上 1.2 未満のもの, 1.4: 同じく 1.2 以上のもの)を付記(例えば, 0.8 ESGD)して表示する。

F [A 0151]

建具の構成種類のうち, フラッシュ戸を表す。

F [A 4412]

定格暖房能力 20000 kcal/h 以下の住宅に使用される冷暖房ユニットの設置場所による区分の種類のうち, 床置き形を表す。

F [A 5001]

道路用碎石のうちのスクリーニングスを表す。粒度範囲(mm)を示す数値を付記(例えば, F-2.5)して表示する。

F [A 5007]

軽量骨材として又は断熱材及び吸音材の原材料などとして使用されるパーライトのうち単位容積質量が特に小さいものを表す。

F [A 5403]

石綿スレートのうち, 石綿セメント板のフレキシブル板を表す。

- F** [A 5707]
塩化ビニル樹脂を主原料として成形した建築用のビニル床シートの構成による区分記号のうち、フェルトを積層したものを表す。
- F** [A 6302]
吸音用あなあき石綿セメント板の原板による区分を表す記号のうち、フレキシブル板を表す。厚さによる区分(3 mm, 4 mm)、孔径・ピッチによる区分(ϕ 5-12, ϕ 8-16, ϕ 8-25, ϕ 5-15, ϕ 8-20)を付記(例えば, F 3 mm, ϕ 5-15)して表示する。
- F** [A 6921]
建築物の壁、天井などに仕上げとして張り付ける壁紙の試験項目のうち、ホルムアルデヒド放出量試験を表し、試験片の大きさ(cm) が15×20のF₁及び15×40のF₂がある。
- FA** [A 5308]
レデーミクストコンクリートのセメントの種類による区分記号の一つで、フライアッシュセメントA種を表す。
- FB** [A 5308]
レデーミクストコンクリートのセメントの種類による区分記号の一つで、フライアッシュセメントB種を表す。
- FB** [A 6513]
主として敷地の区画に用いられる金属製格子フェンスの種類のうち、コンクリートブロック積みなどの間に組み込まれるものを表す。
- F-B** [A 4419]
FRP材を用いた住宅の浴室に使用する床形防水パンを表す。
- FC** [A 5308]
レデーミクストコンクリートのセメントの種類による区分記号の一つで、フライアッシュセメントC種を表す。
- FC** [A 6513]
主として敷地の区画に用いられる金属製格子フェンスの種類のうち、柱などを用いて連続して設置され自立するものを表す。
- FF floor framed** [A 6506]
工場生産低層住宅の床に使用するパネルで、構造上主要な部分に木質材料を用いた木質床パネルの種類のうち、枠組系床パネル(周囲に木質の枠があるパネル)を表す。
- FF floor framed** [A 6507]
工場生産低層住宅の床に使用するパネルで、構造上主要な部分に鉄鋼材料を用いた鉄鋼系床パネルの種類のうち、枠組系床パネル(周囲に鋼製の枠があるパネル)を表す。
- FM floor multiple material** [A 6506]
工場生産低層住宅の床に使用するパネルで、構造上主要な部分に木質材料を用いた木質床パネルの種類のうち、複合素材系床パネル(主としてパネルの物理的性能を向上させるために二つ以上の素材を組み合わせたもので周囲に枠のないパネル)を表す。
- FM floor multiple material** [A 6507]
工場生産低層住宅の床に使用するパネルで、構造上主要な部分に鉄鋼材料を用いた鉄鋼系床パネルの種類のうち、複合素材系床パネル(主としてパネルの物理的性能を向上させるために二つ以上の素材を組み合わせたもので、周囲に枠のないパネル)を表す。
- FP** [A 3304]
鉄骨軸組構造の組立仮設建築物の構造設計標準に定める構成部品の中の床パネルを表す。
- FPAF** [A 8611]
コンクリート型わく振動機の種類のうち、フレキシブル形手持形の振動機を表す。呼び名は、エアモータの容量(m^3/min)を示す数値の1/10の数字を付記(例えば, FPAF-20)して表示する。
- FPM** [A 8611]
コンクリート型わく振動機の種類のうち、直結形手持形の形式の振動機を表す。呼び名は、原動機の容量(W)を示す数値の1/10の数字を付記(例えば, FPM-20)して表示する。
- PPMF** [A 8611]
コンクリート型わく振動機の種類のうち、フレキシブル形手持形の形式の振動機を表す。呼び名は、原動機の容量(W)を示す数値の1/10の数字を付記(例えば, PPMF-40)して表示する。
- FPS-Sa** [A 5902]
畳床に畳表及び畳へり(縁)地(へり付きの場合)を縫い付けた畳の畳床による区分を表す記号のうち、フォームポリスチレンサンドウィッチ床畳を表す。
- FR roof floor** [A 6508]
低層プレキャスト鉄筋コンクリート構造の住宅に用いるコンクリート屋根パネルの種類のうち、床、屋根両用パネル(床及び屋根に両用使用するパネル)を表す。
- FS floor single material** [A 6506]
工場生産低層住宅の床に使用するパネルで、構造上主要な部分に木質材料を用いた木質床パネルの種類のうち、単一素材系床パネル(単一素材からなる周囲に枠のないパネル)を表す。
- FS floor single material** [A 6507]
工場生産低層住宅の床に使用するパネルで、構造上主要な部分に鉄鋼材料を用いた鉄鋼系床パネルの種類のうち、単一素材系床パネル(単一素材からなる周囲に枠のないパネル)を表す。
- FSA** [A 8611]
コンクリート型わく振動機の種類のうち、取付形の形式の振動機を表す。呼び名は、エアモータの容量(m^3/min)を示す数値の1/10の数字を付記(例えば, FSA-15)して表示する。
- FSM** [A 8611]
コンクリート型わく振動機の種類のうち、取付形の形式の振動機を表す。呼び名は、原動機の容量(W)を示す数値の1/10の数字を付記(例えば, FSM-20)して表示する。
- FV-C** [A 4007]
定格暖房能力30000 kcal/h以下で、熱源部をもたず蒸気圧力2 kgf/cm²以下の蒸気、又は温度100℃、3 kgf/cm²以下の温水を使用する天井つり形ファン付コンベクタを表す。放熱量(kcal/h)を示す数値及び種類を表す記号(W: 温水用, S: 蒸気用)を付記(例えば, FV-C-2000 S)して表示する。
- FV-CR** [A 4007]

定格暖房能力 30000 kcal/h 以下で、熱源部をもたず蒸気圧力 2 kgf/cm² 以下の蒸気、又は温度 100℃、3 kgf/cm² 以下の温水を使用する天井つり埋め込み形ファン付コンベクタを表す。放熱量 (kcal/h) を表す数値及び種類を表す記号 (W: 温水用, S: 蒸気用) を付記 (例えば, FV-CR-2000 S) して表示する。

FV-F [A 4007]

定格暖房能力 3000 kcal/h 以下で、熱源部をもたず蒸気圧力 2 kgf/cm² 以下の蒸気、又は温度 100℃、3 kgf/cm² 以下の温水を使用する床置き形ファン付コンベクタを表す。放熱量 (kcal/h) を示す数値及び種類を表す記号 (W: 温水用, S: 蒸気用) を付記 (例えば, FV-F-2 000 W) して表示する。

FV-FR [A 4007]

定格暖房能力 30000 kcal/h 以下で、熱源部をもたず蒸気圧力 2 kgf/cm² 以下の蒸気、又は温度 100℃、3 kgf/cm² 以下の温水を使用する床置き埋め込み形ファン付コンベクタを表す。放熱量 (kcal/h) を示す数値及び種類を表す記号 (W: 温水用, S: 蒸気用) を付記 (例えば, FV-FR-2000 W) して表示する。

F-W [A 4419]

FRP 材を用いた住宅の浴室に使用する壁形防水パンを表す。

G [A 0151]

建具の主な構造材の種類のうち、ガラスを表す。

G [A 0151]

建具の構成種類のうち、ガラス戸を表す。

G [A 1611]

建築物の床及び壁の下地を構成するために木れんがを取付ける場合に使用する木れんがが接着剤の接着強さ及び接着工法による接着強さの衝撃試験において、木れんがにはく離を生じた場合の破断の位置を表す記号の一つで、破断が下地試料に生じたことを表す。

G [A 1613]

壁用ボード類と下地材との接着に用いられる現場施工用接着剤の接着強さ及びその接着工法による接着強さの引張試験において、試験体に生じる破断の位置を表す記号の一つで、破断が下地試料に生じたことを表す。

G [A 3304]

鉄骨軸組構造の組立仮設建築物の構造設計標準に定める構成部品のうちの 2 階床ばりを表す。

G [A 5451]

ロックウールを主原料とし、抄造成形した表面を研削したロックウールシージング板を表す。

G [A 6921]

建築物の壁、天井などに仕上げとして張り付ける壁紙の試験項目のうち、硫化汚染試験を表す。

G [A 9522]

住宅に使用するグラスウール断熱材を表す。呼び方は熱抵抗 (m²・h・°C/kcal) を示す数値、呼び厚さ (mm) を示す数値、外被 (屋内側, 屋外側) を表す記号 (F: 輝面を有する外被, V: 防湿を主目的とする外被, C: その他保護及び施工性を主目的とする外被, N: 外被なし), 寸法 (幅 × 長さ) を示す数値を付記 (例えば, G 1.0-50 VF 910×22000) して表示する。

G 1 [A 4709]

アルミニウム合金製サッシのうち、開閉方法による区分がスライディングに該当するものに取り付けられるアルミニウム合金製サッシ用網戸の種類のうち、外面納まり (網戸かまち内面がサッシ外障子外面より外にあるもの) で固定式のものを表す。1 窓のサッシに必要な網戸の枚数をカッコ内に付記 [例えば, G1(2)] して表示する。また、構造による区分を表す記号 [J: 純正 (あらかじめサッシ寸法に合わせて寸法設定するもの), F: フリーサイズ (ある程度寸法の調整が可能な構造で設定されたもの)] を付記 [例えば, G1(1)-J] して表示する。

G 2 [A 4709]

アルミニウム合金製サッシのうち、開閉方法による区分がスライディングに該当するものに取り付けられるアルミニウム合金製サッシ用網戸の種類のうち、外面納まり (網戸かまち内面がサッシ外障子外面より外にあるもの) で可動式のものを表す。1 窓のサッシに必要な網戸の枚数をカッコ内に付記 [例えば, G2(1)] して表示する。また、構造による区分を表す記号 [J: 純正 (あらかじめサッシ寸法に合わせて寸法設定するもの), F: フリーサイズ (ある程度寸法の調整が可能な構造で設定されたもの)] を付記 [例えば, G2(2)-F] して表示する。

GA [A 1611]

建築物の床及び壁の下地を構成するために木れんがを取付ける場合に使用する木れんがが接着剤の接着強さ及び接着工法による接着強さの衝撃試験において、木れんがにはく離を生じた場合の破断の位置を表す記号の一つで、破断が下地試料と接着剤の界面に生じたことを表す。

GA [A 1613]

壁用ボード類と下地材との接着に用いられる現場施工用接着剤の接着強さ及びその接着工法による接着強さの引張試験において、試験体に生じる破断の位置を表す記号の一つで、破断が下地試料と接着剤の界面に生じたことを表す。

G/ [A 5756]

建築に用いるグレイジングガasketを表す。種類は、この記号の他に種別を表す記号 (I: 低層用・中層用, II: 中層用・高層用・寒冷地用), 材質を表す記号 (V: 塩化ビニル系, R: 合成ゴム系), 形状による記号 (U: グレイジングチャンネル, J: グレイジングビード) 及び寸法 (グレイジングチャンネルは、サッシのガラスみぞ幅寸法及び取り付ける板ガラスの厚さを、グレイジングビードはサッシとガラスとの面クリアランス) を付記 (例えば, G/IVU [5/11]) して表示する。

H [A 0017]

住宅用のシステムキッチンの種類のうち、2 種 [ワークトップとウォールキャビネット, フロアーキャビネット及びトールキャビネットなどを組み合わせた、主として横割形式のもの] を表す。

H [A 5308]

レデーミクストコンクリートのセメントの種類による区分記号の一つで、早強ポルトランドセメントを表す。

H [A 5544]

金属ばねと緩衝油との組合せ作用によって自動的にドアを閉じるドアクローザの種類を表す記号のうち、取付け

方法が丁番形取付けの場合を表す。ドアクローザの呼び、ストップ装置のある場合 S を付記して表示する。なお、取付け方法が標準取付けの場合を表す記号は特にない。

H [A 6601]
住宅に使用する金属製の手すり構成材の強度による区分で、主として集合住宅の共用部分及び非共用部分に使用するものであることを表す。

HA [A 5002]
構造用軽量コンクリートに用いる軽量骨材（構造用軽量コンクリート骨材）の種類のうち、絶乾比重が細骨材で 1.8 以上 2.3 未満、粗骨材が 1.5 以上 2.0 未満、モルタル中の細骨材の実積率が 50.0 % 以上、粗骨材が 60.0 % 以上のものを表す。コンクリートとしての圧縮強度 (kgf/cm²) の種類を表す数字 (400 : 400 以上, 300 : 300 以上 400 未満, 200 : 200 以上 300 未満, 100 : 100 以上 200 未満) 及びコンクリートとしての単位容積質量 (kg/l) の種類を表す数字 (15 : 1.6 未満, 17 : 1.6 以上 1.8 未満, 19 : 1.8 以上 2.0 未満, 21 : 2.0 以上) を付記 (例えば, 圧縮強度の種類が 400 で単位容積質量の種類が 15 の場合, 415 と明記) して表示する。なお, 材料による種類として, 人工軽量骨材, 天然軽量骨材, 副産軽量骨材がある。

HA [A 5529]
打込みびょうに適應するびょう打銃を用いて, コンクリート又は鋼材などに打ち込むびょう (発射打込みびょう) に適應するびょう打銃の種類のうち, 高速銃用頭付きびょうを表す。頭部径呼び寸法 (mm), 軸部径呼び寸法 (mm), 全長呼び寸法 (mm) を付記 (例えば, HA 6036-50) して表示する。

HB [A 5002]
構造用軽量コンクリートに用いる軽量骨材（構造用軽量コンクリート骨材）の種類のうち、絶乾比重が細骨材で 1.8 以上 2.3 未満、粗骨材が 1.5 以上 2.0 未満、モルタル中の細骨材の実積率が 45.0 % 以上 50.0 % 未満、粗骨材が 50.0 % 以上 60.0 % 未満のものを表す。コンクリートとしての圧縮強度 (kgf/cm²) の種類を表す数字 (400 : 400 以上, 300 : 300 以上 400 未満, 200 : 200 以上 300 未満, 100 : 100 以上 200 未満) 及びコンクリートとしての単位容積質量 (kg/l) の種類を表す数字 (15 : 1.6 未満, 17 : 1.6 以上 1.8 未満, 19 : 1.8 以上 2.0 未満, 21 : 2.0 以上) を付記 (例えば, 圧縮強度の種類が 400 で単位容積質量の種類が 15 の場合, 415 と明記) して表示する。なお, 材料による種類として, 人工軽量骨材, 天然軽量骨材, 副産軽量骨材がある。

HI [A 5529]
打込みびょうに適應するびょう打銃を用いて, コンクリート又は鋼材などに打ち込むびょう (発射打込みびょう) に適應するびょう打銃の種類のうち, 高速銃用一眼付きびょうを表す。頭部径呼び寸法 (mm), 軸部径呼び寸法 (mm), 全長呼び寸法 (mm) を付記 (例えば, HI 6036-45) して表示する。

HMS [A 5015]
道路の路盤に使用するスラグのうち水硬性粒度調整スラグを表す。粒の大きさの範囲 (mm) を示す数値を付記 (例えば, HMS-25) して表示する。

HN [A 5529]
打込みびょうに適應するびょう打銃を用いて, コンクリート又は鋼材などに打ち込むびょう (発射打込みびょう) に適應するびょう打銃の種類のうち, 高速銃用ねじ付きびょうを表す。頭部径呼び寸法 (mm), 軸部径呼び寸法 (mm), 全長呼び寸法 (mm), 及びねじ部分の長さ (mm) を付記 (例えば, HN 4036-30-〇〇) して表示する。

HP [A 4301]
建築物及び工作物に設置するエレベーターのうち, 油圧式一般乗用エレベーターを表す。定員及びドア方式記号 (CO : 2 枚両引き戸) を付記 (例えば, HP-6-CO) して表示する。

HR [A 4301]
建築物及び工作物に設置するエレベーターのうち, 油圧式住宅用エレベーターを表す。定員及びドア方式記号 (2 S : 2 枚片引き戸) を付記 (例えば, HR-6-2 S) して表示する。

I [A 6501]
低層プレキャスト鉄筋コンクリート構造の住宅に用いるコンクリート壁パネル [建築物構成材 (コンクリート壁パネル)] の使用部位を表す記号のうち, 内壁パネル (内壁のみに用いるパネル) を表す。パネルの種類は, この記号の他に構造強度を表す記号も [T : 耐力パネル (構造上主要な耐圧縮力, 耐せん断力をもつパネル, N : 非耐力パネル (T 以外のもの)], 形状を表す記号 [W : 開口付パネル (開口のついているパネル), M : 無開口パネル (開口部をもたないパネル)] を付記 (例えば, ITW) して表示する。

IB-Sa [A 5902]
畳床に畳表及び畳へり (縁) 地 (へり付きの場合) を縫い付けた畳の畳床による区分を表す記号のうち, インシレーションファイバーボードサンドウィッチ床畳を表す。

IB-Si [A 5902]
畳床に畳表及び畳へり (縁) 地 (へり付きの場合) を縫い付けた畳の畳床による区分を表す記号のうち, インシレーションファイバーボード床畳を表す。

ISG [A 5429]
スラグ, セッコウなどを結合材とし, 石綿, ガラス繊維などを補強材として抄造成形したスラグ・セッコウ系セメント板のうち, 使用場所が主として建物の内装に用い, 化粧加工を施さないものを表す。なお, かさ比重による区分を表す数字 (0.8 : かさ比重が 0.6 以上 0.9 未満のもの, 1.0 : 同じく 0.9 以上 1.2 未満のもの, 1.4 : 同じく 1.2 以上のもの) を付記 (例えば, 0.8 ISG) して表示する。

ISGD [A 5429]
スラグ, セッコウなどを結合材とし, 石綿, ガラス繊維などを補強材として抄造成形したスラグ・セッコウ系セメント板のうち, 使用場所が主として建物の内装に用い, 化粧加工を施したものを表す。なお, かさ比重による区分を表す数字 (0.8 : かさ比重が 0.6 以上 0.9 未満のもの, 1.0 : 同じく 0.9 以上 1.2 未満のもの, 1.4 : 同じく 1.2 以上のもの) を付記 (例えば, 0.8 ISGD) して表示する。

- jo** [A 5756]
建築に用いる目地ガasketを表す。種類は、この記号の他に単複を表す記号(1:シングル, 2:ダブル), 材質による記号(R:合成ゴム系), 形状による記号(H:中空部分をもつもの, S:中空部分のないもの)及び寸法(建築構成材の基準の目地幅)を付記(例えば, jo 2 RH [20])して表示する。
- K** [A 4415]
住宅に使用される収納間仕切ユニット用の収納家具のうち, 食器用収納家具を表す。
- KK** [A 0003]
建築構成材の実体寸法に対する公差の基礎となる寸法(基本公差)の級別記号, 1級(KK 1)から5級(KK 5)に区分されている。
- L** [A 0012]
住宅に使用されるサニタリーユニットの種類のうち, 洗面所ユニットを表す。
- L** [A 0151]
建具の構成種類のうち, よろい戸(がらり戸, ルーパー)を表す。
- L** [A 5007]
軽量骨材として又は断熱材及び吸音材の原材料などとして使用されるパーライトのうち単位容積質量が標準的なものよりやや大きいものを表す。
- L** [A 6601]
住宅に使用する金属製の手すり構成材の強度による区分で, 主として2階建て個人住宅に使用するものであることを表す。
- L₁ 材** [A 0002]
3方向の寸法が定められていて, そのままの形で建て方が予定されている建築構成材。
- L₁ 材** [A 0002]
2方向に切断, 折り曲げなどの加工が予定されている建築構成材。
- L₂ 材** [A 0002]
1方向に切断, 折り曲げなどの加工が予定されている建築構成材。
- LA** [A 5002]
構造用軽量コンクリートに用いる軽量骨材(構造用軽量コンクリート骨材)の種類のうち, 絶乾比重が細骨材で1.3未満, 粗骨材が1.0未満, モルタル中の細骨材の実積率が, 50.0%以上, 粗骨材が60.0%以上のものを表す。コンクリートとしての圧縮強度(kgf/cm²)の種類を表す数字(400:400以上, 300:300以上400未満, 200:200以上300未満, 100:100以上200未満)及びコンクリートとしての単位容積質量(kg/l)の種類を表す数字(15:1.6未満, 17:1.6以上1.8未満, 19:1.8以上2.0未満, 21:2.0以上)を付記(例えば, 圧縮強度の種類が400で単位容積質量の種類が15の場合, 415と明記)して表示する。なお, 材料による種類として, 人工軽量骨材, 天然軽量骨材, 副産軽量骨材がある。
- LA** [A 5529]
打込みびょうに適應するびょう打銃を用いて, コンクリート又は鋼材などに打ち込むびょう(発射打込みびょう)に適應するびょう打銃の種類のうち, 低速銃用頭付きびょうを表す。頭部径呼び寸法(mm), 軸部径呼び寸法(mm), 全長呼び寸法(mm)を付記(例えば, LA 6036-50)して表示する。
- LB** [A 5002]
構造用軽量コンクリートに用いる軽量骨材(構造用軽量コンクリート骨材)の種類のうち, 絶乾比重が細骨材で1.3未満, 粗骨材が1.0未満, モルタル中の細骨材の実積率が45.0%以上50.0%未満, 粗骨材が50.0%以上60.0%未満のものを表す。コンクリートとしての圧縮強度(kgf/cm²)の種類を表す数字(400:400以上, 300:300以上400未満, 200:200以上300未満, 100:100以上200未満)及びコンクリートとしての単位容積質量(kg/l)の種類を表す数字(15:1.6未満, 17:1.6以上1.8未満, 19:1.8以上2.0未満, 21:2.0以上)を付記(例えば, 圧縮強度の種類が400で単位容積質量の種類が15の場合, 415と明記)して表示する。なお, 材料による種類として, 人工軽量骨材, 天然軽量骨材, 副産軽量骨材がある。
- LC** [A 5403]
石綿スレートのうち, 波形石綿スレートの大波のものを表す。
- LD** [A 6513]
主として敷地の区画に用いられる金属製門扉の種類のうち, 引き戸(門柱などの間を平行移動によって開閉するもの)の複式を表す。なお, 扉2枚のものとする。
- LH** [A 5515]
開きとびら(スイングドア)に用いられ握り玉(ノブ)又はレバーハンドルで操作するレバータンブラー箱錠の呼び方を表す記号のうち, 操作方法がレバーハンドル用のものを表す。呼び方は, 強度及び耐久性による区分(L 5 A, L 5 B:使用ひん度が少なく一般的なもの, かぎによる施解錠5万回で異常のないもの, L 10 A, L 10 B:使用ひん度が通常のもので, 強度及び耐久性がL 5 A, L 5 Bより優れ, かぎによる施解錠10万回で異常のないもの, L 20:使用ひん度が多く, かつ強度, 耐久性及び防盜性の高いもので, かぎによる施解錠20万回で異常のないもの), パックセットの寸法による区分(40, 50, 60, 65, 70)を付記(例えば, LH-L 5 A-60)して表示する。
- LI** [A 5529]
打込みびょうに適應するびょう打銃を用いて, コンクリート又は鋼材などに打ち込むびょう(発射打込みびょう)に適應するびょう打銃の種類のうち, 低速銃用一眼付きびょうを表す。頭部径呼び寸法(mm), 軸部径呼び寸法(mm), 全長呼び寸法(mm)を付記(例えば, LI 6036-45)して表示する。
- LK** [A 5515]
開きとびら(スイングドア)に用いられ握り玉(ノブ)又はレバーハンドルで操作するレバータンブラー箱錠の呼び方を表す記号のうち, 操作方法が握り玉用のものを表す。呼び方は, 強度及び耐久性による区分(L 5 A, L 5 B:使用ひん度が少なく一般的なもの, かぎによる施解錠5万回で異常のないもの, L 10 A, L 10 B:使用ひん度が通常のもので, 強度及び耐久性がL 5 A, L 5 Bより優れ, かぎによる施解錠10万回で異常のないもの, L 20:使用ひん度が多く, かつ強度, 耐久性及び防盜性の

高いもので、かぎによる施解錠 20 万回で異常のないもの)、バックセットの寸法による区分 (40, 50, 60, 65, 70) を付記 (例えば, LK-L 5 A-60) して表示する。

LN [A 5529]

打込みびょうに適應するびょう打銃を用いて、コンクリート又は鋼材などに打ち込むびょう(発射打込みびょう)に適應するびょう打銃の種類のうち、低速銃用ねじ付きびょうを表す。頭部径呼び寸法 (mm)、軸部径呼び寸法 (mm)、全長呼び寸法 (mm)、及びねじ部分の長さ (mm) を付記 (例えば, LN 6036-50-〇〇) して表示する。

LS [A 5319]

1 車線の軽荷重スラブ橋に使用するプレテンション方式による軽荷重スラブ橋用プレストレストコンクリート橋げたを表す。呼び名は LS 05-250 のように最初の 2 桁の数字は標準スパンの長さ (m) を表し、次の 3 桁の数字は、けた高 (mm) を表す。

LS [A 6513]

主として敷地の区画に用いられる金属製門扉の種類のうち、引き戸 (門柱などの間を平行移動によって開閉するもの) の単式を表す。

M [A 0017]

住宅用のシステムキッチンの種類のうち、3 種〔1 種 (→ S)、2 種 (→ H) 以外の形式のもの〕を表す。

M [A 4412]

定格暖房能力 20000 kcal/h 以下の住宅に使用される冷暖房ユニットの外周の仕上げによる区分の種類のうち、埋め込み形を表す。

M [A 5001]

道路用碎石のうちの粒度調整碎石を表す。粒度範囲 (mm) を示す数値を付記 (例えば, M-40) して表示する。

M [A 5308]

レデーミクストコンクリートのセメントの種類による区分記号の一つで、中庸熟ポルトランドセメントを表す。

M [A 5707]

塩化ビニル樹脂を主原料として成形した建築用のビニル床シートの構成による区分記号のうち、単体のものを表す。

M [A 5752]

金属製建具にガラスを取り付ける場合に使用する金属製建具用ガラスパテの種類を表す。種別 (1 種: 硬化性、2 種: 非硬化性) を付記 (例えば, M 1) して表示する。

M [A 6601]

住宅に使用する金属製の手すり構成材の強度による区分で、主として集合住宅の非共用部分に使用するものであることを表す。

M [A 8105]

建設機械用のエンジン回転計、走行速度計、温度計 (機関冷却水、トルクコンバーターの作動油などの温度を指示するもの)、電流計 (蓄電池の充放電状況を指示するもの)、油圧計 (潤滑油圧力を指示するもの) 及び稼働記録計の塗装検査における使用条件で、直接風雨にさらされない場合を表す。なお、水洗される部分に取り付けられるものは、直接風雨にさらされる場合とみなす。

MA [A 5002]

構造用軽量コンクリートに用いる軽量骨材 (構造用軽量

コンクリート骨材) の種類のうち、絶乾比重が細骨材で 1.3 以上 1.8 未満、粗骨材が 1.0 以上 1.5 未満、モルタル中の細骨材の実積率が 50.0 % 以上、粗骨材が 60.0 % 以上のものを表す。コンクリートとしての圧縮強度 (kgf/cm²) の種類を表す数字 (400: 400 以上, 300: 300 以上 400 未満, 200: 200 以上 300 未満, 100: 100 以上 200 未満) 及びコンクリートとしての単位容積質量 (kg/l) の種類を表す数字 (15: 1.6 未満, 17: 1.6 以上 1.8 未満, 19: 1.8 以上 2.0 未満, 21: 2.0 以上) を付記 (例えば, 圧縮強度の種類が 400 で単位容積質量の種類が 15 の場合, 415 と明記) して表示する。なお、材料による種類として、人工軽量骨材、天然軽量骨材、副産軽量骨材がある。

MAG [A 6512]

間仕切として建物の内部空間に取付けられるもので、取付けが簡単にできるものであり、また分解、移設、再使用が可能である可動間仕切の種類のうち、空間の仕切り方が密閉で、構成部品の種類がスタッドがアルミニウム、パネルがガラス系のものを表す。

MAP [A 6512]

間仕切として建物の内部空間に取付けられるもので、取付けが簡単にできるものであり、また分解、移設、再使用が可能である可動間仕切の種類のうち、空間の仕切り方が密閉で、構成部品の種類がスタッドがアルミニウム、パネルが樹脂系のものを表す。

MAR [A 6512]

間仕切として建物の内部空間に取付けられるもので、取付けが簡単にできるものであり、また分解、移設、再使用が可能である可動間仕切の種類のうち、空間の仕切り方が密閉で、構成部品の種類がスタッドがアルミニウム、パネルが石こう系のものを表す。

MAS [A 6512]

間仕切として建物の内部空間に取付けられるもので、取付けが簡単にできるものであり、また分解、移設、再使用が可能である可動間仕切の種類のうち、空間の仕切り方が密閉で、構成部品の種類がスタッドがアルミニウム、パネルがスチール系のものを表す。

MAW [A 6512]

間仕切として建物の内部空間に取付けられるもので、取付けが簡単にできるものであり、また分解、移設、再使用が可能である可動間仕切の種類のうち、空間の仕切り方が密閉で、構成部品の種類がスタッドがアルミニウム、パネルが木質系のものを表す。

MB [A 5002]

構造用軽量コンクリートに用いる軽量骨材 (構造用軽量コンクリート骨材) の種類のうち、絶乾比重が細骨材で 1.3 以上 1.8 未満、粗骨材が 1.0 以上 1.5 未満、モルタル中の細骨材の実積率が 45.0 % 以上 50.0 % 未満、粗骨材が 50.0 % 以上 60.0 % 未満のものを表す。コンクリートとしての圧縮強度 (kgf/cm²) の種類を表す数字 (400: 400 以上, 300: 300 以上 400 未満, 200: 200 以上 300 未満, 100: 100 以上 200 未満) 及びコンクリートとしての単位容積質量 (kg/l) の種類を表す数字 (15: 1.6 未満, 17: 1.6 以上 1.8 未満, 19: 1.8 以上 2.0 未満, 21: 2.0 以上) を付記 (例えば, 圧縮強度の種類が 400 で単位容